

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	地域と生活	1 (15)	1年後期	開田ひとみ 弘中美貴子 実務経験あり
科目目的	人々（住民）が暮らす地域や暮らしを理解し、健康に生活する（生きる）支援について理解する。			
科目目標	1. 生活の場としての地域を理解し、暮らしと生活習慣、健康との関連について理解することができる。 2. 人々（住民）の生涯発達の視点で、健康獲得支援について理解することができる。 3. 熊本市民の健康な生活を守り、支える健康獲得、維持支援について理解することができる。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 人々（住民）の暮らす地域と環境を知る	人々（住民）が暮らす地域とその環境について知る 1) 地域の単位 2) 地域社会（コミュニティ）とは何か 3) 地域資源とライフライン	6	講義 GW	
2. 人々（住民）の生涯発達の視点で、健康獲得支援について知る	人々（住民）の生涯発達の視点で、健康獲得支援について知る 1) ライフサイクルとライフステージの特徴を知る 2) ライフステージに応じた生活の状況を知る 3) 各ライフステージにおける健康な生活を送るための支援について知る			
3. 熊本市民への健康獲得支援の実際を知る	住民の健康を支えている支援の実際を知る 地域で健康支援に取り組む活動 ・ 歯科保健・ 歯科予防を知る ・ 調べ学習 ①人々が生活している地域を知る ②①の地域における暮らしを支える様々な支え合い活動について知る ③②の支え合い活動内容等を4つの助で検討する (学習成果のプレゼンテーション)	2 4 2	講義 講義/GW GW	弘中 開田 開田
4. 試験		1		
テキスト／その他の教材	総合医療論（医学書院） 社会学（医学書院） 地域・在宅看護の基盤（医学書院） 地域・在宅看護の実践（医学書院）			
評価方法	筆記試験（70%）、個人ワーク（10%）、GWレポート（20%）、出席状況（態度を含む）等から総合的に評価する。			